

競技運営規定

- 1 本大会の運営は本規定による。
- 2 競技規則 2018年度（公社）日本ホッケー協会6人制競技規則による。
キッズの部に関してPCは行わない。反則地点延長線上のサークルトップからのスタートとする。
- 3 試合時間 キッズ・小学生の部は、前後半各10分とする。前後半の間の休憩時間は、2分間と
中学生の部は、前後半各12分とする。前後半の間の休憩時間は、3分間とする。
- 4 試合方法 小学男子は、予選各組3～4チームのリーグ（リッパ）戦後、各リーグの同順位同士で順位決定トーナメント戦を行う。
小学女子は、予選各組3～4チームのリーグ（リッパ）戦後、各リーグの同順位同士で順位決定トーナメント戦を行う。
中学男子は、予選各組5～6チームのリーグ（リッパ）戦後、各組1・2位が決勝トーナメント、それ以下が順位決定戦を行う。
中学女子は、予選各組5～6チームのリーグ（リッパ）戦後、各組1・2位が決勝トーナメント、それ以下が順位決定戦を行う。
※上記試合形式を基本とするが、参加チーム数により変更する場合がある。
- 5 順位の決定方法 《リーグ戦形式の場合（リンクも同様）》
 - ① 勝ち点を勝3点、引き分け1点、負0点とし勝ち点の多いチームを勝とする。
 - ② 勝ち点が同点の場合は、得失点差の多いチームを勝とする。
 - ③ 得失点差が同じ場合は、総得点の多いほうを勝とする。
 - ④ 上記すべて同じ場合はSO戦とする。SO戦は、両チーム代表者3名とするが、時間短縮のため始めからサドンデス方式で行う。《トーナメント戦の場合》
トーナメント戦で引分けの場合は、延長なしでSOサドンデス戦（3名）で順位を決定する。
決勝のみ引き分けの場合は、延長なしでSO戦（3名ずつ）で勝敗を決定する。
引き分けの場合は1名ずつのサドンデス方式により勝敗が決定するまで行う。
- 6 計 時 ジャッジ席において管理する。
- 7 使用コート 50m×30mとする。
- 8 雨天の場合 雨天の場合も試合を行う。但し、試合続行が不可能な場合は大会本部の指示に従う。
- 9 その他
 - ・ 競技運営上の疑義は、大会本部において決定する。
 - ・ 各チームユニフォームを着用するが、同色の場合は、事前に相手チームと協議して決定しておくこと。（必要に応じてビブスの着用を指示することがある）
 - ・ リングパス、服装・装具の点検は行わないので、各チームで安全に配慮すること。
 - ・ 交流試合の目的に添うよう、チーム編成等について柔軟に対応する。
学年等を考慮した男女混成チームを一部認める。ただし、男女混成チームの場合に女子の部での出場は認めない。
 - ・ 交流試合の目的に添うよう、チーム編成等について柔軟に対応する。
 - ・ チームベンチは日程表の上のチームがジャッジ席から見て左側とする。

会場見取り図

